



夏休みを迎えて

校長 押野 隆一

年号が令和になった1学期が終わり、明日から夏季休業日に入ります。619名の児童も学校生活を通しての学びを積み重ねてそれぞれに成長してきました。まだまだ指導が不十分な点があり、多くのご心配をお掛けしているかと思いますが、ここまでの教育活動を順調に実施することができたことは、ひとえに保護者の皆様のご理解とご協力、地域の皆様のご支援のおかげだと厚く感謝申し上げます。

夏休みは主にご家庭での生活となります。まずは3ヶ月半の1学期を精一杯頑張ったお子様を褒めてあげてください。また、ご家族でふれあう時間をたくさん作って、こころのエネルギーの充電をしていただきたいと思います。この充電は、し過ぎることはありません。たっぷりとしてあげてください。夏にちなんだ行事等の経験、夏休みだからできる体験の機会を多くもち、より一層エネルギーに満ちて、2学期再び元気な顔を見せてくれることを期待しています。2学期もまた精一杯活動してほしいと思います。

体験といえば山や海、川、森といった自然に触れるのがその一つです。私たちの生活が原因で、自然環境に大きなダメージを与えていることが問題になっています。「環境」について考えるために、本校と中瀬中学校の小中一貫教育では4年生が環境チェックシートに取り組みます。4年生だけでなく、私たちは人間として環境について考える機会を作っていくことは大切なことです。夏休みに自然に触れたとき、目の前の海や山に与えている影響に思いを馳せて、自分が自然に対してできることを考えてみたいものです。

＜環境チェックシートより＞

- ・マイバックや水筒を持つ。
- ・クーラーの設定を下げすぎない。
- ・水を再利用する。
- ・石けんやシャンプーを流しすぎない。
- ・古紙回収にまわす。
- ・使い捨てのプラスチック製品を使わない。

ご注意ください！

夏休み中に体育館の床の工事、給食室のリフトの工事が入ります。工事車両が乗り入れ、工事物資や機械の搬入等がありますので、児童が登校する際にはご家庭でもご留意ください。

避難訓練について

生活指導部

学校では様々な避難状況（地震・火災・不審物・不審者など）を想定し訓練を行っています。避難訓練のねらいは、いかに避難方法を理解し、災害時に自分の身の回りの安全を守ろうとできるかです。先日6月24日午前中にあった地震の時には、気付いた児童が素早く机の下に行動したという学級が多くありました。日頃の学級やご家庭での指導が身に付いている証拠だと感じています。毎月の避難訓練でも、避難する時間が徐々に短くなっており、その意識の高まりがみられます。これから「自分の身を守るためにどう行動すればよいか」を考えさせながら指導を続けていきます。

3年生の様子



6月1日（土）は運動会。勝敗はつきましたが、みんな一生懸命取り組みました。

初めてのカーブに挑戦した80m走。チームで協力した台風の目。笑顔溢れる世界のダンス。どれをとっても「3年生の良さ」が出ていました。



5月7日（火）、3年生になって初めての行事。天覧山・飯能河原へ遠足に行きました。たくさんの自然とふれ合い、絶景を見て良い学習ができました。みんなで声を掛け合って協力した登山も良い経験になりました。



6月6日（木）、「ヤゴ救出大作戦」を実施しました。講師の方々や、保護者ボランティアの方々のご協力もあり、たくさんのヤゴを救出することができました。家に持ち帰ったり、教室で育てたりと子供たちのその後の学習につながりました。

